

研究課題名：	二次性骨折予防継続管理料 1 を算定した患者の骨粗鬆症治療薬の使用状況の調査
所属（診療科等）：	公立昭和病院（薬剤部）
研究責任者（職名）：	飯田 真由巳（担当係長）
研究代表者（所属）	（多機関共同研究の場合に記載）
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 坂本 哲也
研究期間：	2026年3月10日 ～ 2026年9月10日
研究目的と意義：	当院に大腿骨近位部骨折で入院し、二次性骨折継続予防管理料 1 を算定した患者の入院時と退院時の骨粗鬆症薬の導入状況を調査し、今後の骨粗鬆症予防に役立てられるか検討する。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さん 2025年に当院に大腿骨近位部骨折で入院し、二次性骨折予防継続管理料 1 を算定した患者 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 <ul style="list-style-type: none"> ・研究対象者背景 研究対象者識別コード、生年月、性別、既往歴、合併症、アレルギーの有無、身長、体重、骨密度、常用薬、処方情報、入院前、退院後の居所、歯科コンサルト状況 ・臨床検査 血液学的検査（Ca、IP、Cre、eGFR、Alb、骨型ALP、total-P1NP、TRACP-5b、25-OH ビタミンD、PTHインタクト、骨密度検査） ●提供する試料・情報の取得方法 電子カルテを参照する。 ●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） すでに治療を終了した方のカルテ情報を用いて、情報を収集し、入院時の常用薬および退院時の処方薬を調査する。それにより、大腿骨近位部骨折の前後で骨粗鬆症の治療薬の使用状況を調査する。 ●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名） 公立昭和病院
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】（研究全般に関すること）</p> <p>例 1. 研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること 例 2. 試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること 例 3. 研究により得られた結果等に関すること</p> <p>氏名：飯田 真由巳（薬剤部 担当係長） 住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号 電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く） 総務課 042（461）0052 内線 2247 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）</p>